

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	自治会活動助成事業			会計	款	項目	大	小
政 策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	コミュニティ課			
施 策	2-6	市民の主体的連帯活動に支えられたコミュニティの推進		主管課長	樋口 洋徳			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	自治会	意図	自治会活動に係る経費の一部を補助することにより自治会活動の活性化を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行事用テント等自治会活動物品の貸与 ・ 自治会掲示板購入費補助金の交付 ・ 自治会館維持管理費補助金の交付 ・ 自治会等交付金の交付 			
事業開始から現在までの状況変化	自治会館維持管理費補助金は昭和56年度から、自治会等掲示板購入費補助金は平成22年度から、自治会等交付金は平成17年度から開始し、自治会活動を支援するとともに活性化を図ってきた。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	自治会加入率	69.52	68.24	66.28	%
②	全世帯数	73,316	75,998	78,801	世帯	→→	10月1日現在
③	自治会数	179	180	180	団体	↑↑↑	10月1日現在
④							
⑤							
⑥							

指標で表すことができない定性的な成果

自治会の財産を共同で維持管理することにより、地域コミュニティの醸成につながっている。

目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）

補助金申請予定のある自治会においては事業実施年度の前年度8月に計画書の提出を求めるなど、計画的な活動を依頼している。

事務事業のコスト	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事務事業の総コスト(a=b+c)	30,215,875	32,974,852	32,990,789
事業費(b)(円)	24,720,575	27,556,052	27,564,789
うち一般財源	24,720,575	27,556,052	27,564,789
職員給与費(c)(円)	5,495,300	5,418,800	5,426,000
人役・職員(人)	0.50	0.50	0.50
人役・再任用(人)			
人役・臨職(人)	1.20	1.20	1.20
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	新任自治会長説明会を開催し、自治会への支援及び補助制度についての理解を深めてもらう。	③取組における課題(Check)	自治会長が交代となった場合、新しく自治会長になった方への説明内容の引継ぎ及び共有に困難な面がある。
②H30に実施した取組(Do)	新任自治会長説明会を開催した。	④課題に対する今後(H31～)の改善計画(Action)	継続的に新任自治会長説明会を実施し、支援及び補助制度の理解を促していくとともに、直近の課題やニーズに対して情報提供できるように説明会の内容についても改善を行う。